

人を、想う力。街を、想う力。



2021年5月13日

関係各位

会社名 三菱地所株式会社
代表者名 執行役社長 吉田 淳一
コード番号 8802
問合せ先 広報部長 佐藤 元洋
(TEL 03-3287-5200)

剰余金の配当（増配）に関するお知らせ

当社は、2021年5月13日開催の取締役会において、下記のとおり、2021年3月31日を基準日とする剰余金の配当を行うことについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2021年3月期 期末配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2021年2月10日公表)	前期実績 (2020年3月期)
基準日	2021年3月31日	同左	2020年3月31日
1株当たり配当金	19円	18円	18円
配当金総額	25,433百万円	—	24,092百万円
効力発生日	2021年6月30日	—	2020年6月29日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

2. 理由

当社は、丸の内再構築をはじめとする今後の事業展開に伴う資金需要にも配慮しつつ、業績の水準及び不動産市況等の事業環境等を総合的に勘案した適切な利益還元に努めていくことを利益配分の基本方針とし、当期及び次期の配当については、連結配当性向30%程度を目処として、決定して参りたいと考えております。

2021年3月期につきましては、中間配当金を1株につき12円としましたが、2021年3月期連結決算において親会社株主に帰属する当期純利益が直近の通期業績予想から増益となりましたので、期末配当金については直近の配当予想から1株当たり1円増配し、1株当たり19円とする予定であります（1株当たり年間配当金は31円）。

なお、本件は2021年6月29日開催予定の第122回定時株主総会に付議する予定であります。

(参考) 年間配当の内訳

基準日	1株あたりの配当金		
	第2四半期末	期末	合計
当期実績	12円	19円	31円
前期実績 (2020年3月期)	15円	18円	33円

(参考) 2022年3月期につきましては、今後の見通し及び上記配当方針を総合的に勘案した結果、中間配当金を16円、期末配当金を17円とし、1株当たり年間配当金は33円とする計画であります。

以上